

平成30年1月4日付

---

## コンプライアンスを重視した企業風土の確立

---

当社は大林グループの一員として、道路建設等の事業活動を通じて社会に安心、安全なインフラを整備、提供することを社会的使命としています。企画、提案、計画、施工、維持管理のあらゆる段階において、創造性ある技術力をもって皆様から信頼される品質、安全、工程を確保し、そしてコンプライアンスを土台にした公正で透明性の高いサービスを提供していきます。

当社は、取引の公正さと透明性を担保するため、社長を委員長とする企業倫理委員会の活動を中核に独占禁止法遵守プログラム、反社会的勢力排除プログラムなどの諸施策を着実に実行することにより、コンプライアンスを重視した企業風土を確立してまいります。

事業活動に際しては、独占禁止法はもとより建設業法、労働基準法、労働安全衛生法、道路交通法などの関係法令や諸規則、指導、ガイドライン等に則った適正な判断と事業遂行を優先し、決してコンプライアンス違反の上に成り立つ業績を求めることは致しません。

「豊かな生活環境の創造」「地域社会との共存」「人間尊重の経営」という企業理念のもと高い倫理観と社会良識をもってコンプライアンス経営を推進し、皆様のご期待に応えてまいります。

代表取締役社長  
福本勝司